

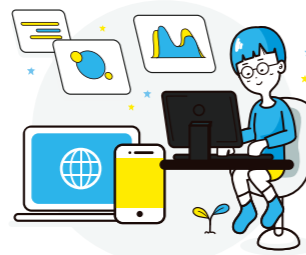
< Ruby > Webアプリコース概要 課題解決力が身につく!

WHY なぜやるか?

実践的なプログラミングを学習するメリット -Webアプリコースの場合-



AI時代となるこれからの社会で必要とされる人材に成長できる。



自分の想いをサービスにして全世界に届けることができる。



子どもたち自身の視野が広がり、人生の選択肢が増える。

Webアプリを学習して身近な課題を解決する事例



将来に役立つ力が身につく



プログラミングの能力は社会の課題解決に役立つからこそ、AO入試に利用できる大学が増えています。



IT系の技術を習得した人材は、社会から求められているので、就職する時にも有利です。

21世紀は、新たな価値を創造できる人材が求められます

WHAT なにをやるか?



Rubyという世界中で用いられている言語を学習します。一問一答形式で基本文法を反復練習することに加え、早期から習熟度に応じた簡単なアプリケーション開発に挑戦します。アウトプットを繰り返すことで、Webアプリ開発に必要なスキルの習得を目指します。

Let's enjoy programming

Webアプリコース Step1レッスン成果物紹介



はじめてのWebアプリ

入力した文字を表示するだけの簡単なWebアプリを作成します。



自己紹介アプリをつくろう

変数を用いて、Webページへ出力するプログラムを作成します。



文字を分けてみよう

文字列を特定の条件で分けるプログラムを作成します。



あいさつロボットをつくろう

条件を複数分岐させて、文字列を変更するプログラムを作成します。



Fizz Buzzアプリをつくろう

くり返しと条件分岐を組み合せ、倍数を判定するプログラムを作成します。



当番決めアプリをつくろう

配列のしくみをつかって、ランダムに当番を決めるプログラムを作成します。



貯金アプリをつくろう

貯金目標額達成に要する日数を計算するプログラムを作成します。



データベースをつくろう

配列のしくみを応用し、簡単なデータベースプログラムを作成します。



スロットマシンをつくろう

自作の関数を用いて、スロットマシンをWebアプリとして再現します。